

高松市次期ごみ処理施設整備に係る
環 境 影 韻 評 価 準 備 書

令和 8 年 2 月

高 松 市

目 次

第 1 章 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1
1.1 事業者の名称	1
1.2 代表者の氏名	1
1.3 主たる事務所の所在地	1
第 2 章 対象事業の目的及び内容	3
2.1 対象事業の目的	3
2.2 対象事業の名称	3
2.3 対象事業の種類	3
2.4 事業計画の主な変更点（環境影響評価方法書との比較）	4
2.5 対象事業の規模	6
2.5.1 対象事業の規模	6
2.5.2 関連事業の規模	6
2.6 対象事業実施区域	7
2.6.1 対象事業実施区域の位置	7
2.6.2 施設整備に関する基本方針	11
2.6.3 対象事業実施区域の検討経緯	12
2.7 対象事業の工事計画の概要	14
2.7.1 工事の概要	14
2.7.2 工事工程	14
2.7.3 各工事に使用する主な建設機械	16
2.7.4 工事用資材等の搬出入車両の主要な走行ルート計画	20
2.8 施設計画等	22
2.8.1 施設の概要	22
2.8.2 給水計画	36
2.8.3 排水処理計画	36
2.8.4 廃棄物の搬出及び処理計画	36
2.8.5 廃棄物等の搬出入車両の主要な走行ルート計画	36
2.8.6 緑化計画	38
2.8.7 発電計画	38
2.9 その他対象事業に関する事項	39
2.9.1 環境配慮の方針	39
2.9.2 既存施設及び新施設の諸元	42

第3章 対象事業実施区域及びその周囲の概況	43
3.1 自然的状況	45
3.1.1 大気環境の状況	45
3.1.2 水環境の状況	71
3.1.3 土壌及び地盤の状況	84
3.1.4 地形及び地質の状況	88
3.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	94
3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況	131
3.1.7 一般環境中の放射性物質の状況	135
3.1.8 歴史的、文化的状況	137
3.2 社会的状況	142
3.2.1 人口及び産業の状況	142
3.2.2 土地利用の状況	151
3.2.3 河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況	156
3.2.4 交通の状況	161
3.2.5 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況及び住宅の配置の概況	164
3.2.6 上下水道の整備の状況	169
3.2.7 環境の保全を目的として法令又は条例により指定された地域 その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の環境の保全 に関する施策の内容	174
3.2.8 廃棄物の状況	271
第4章 方法書についての意見と事業者の見解	279
4.1 方法書の公告及び縦覧	279
4.2 方法書についての説明会の開催	279
4.3 方法書についての意見の把握	280
4.4 方法書についての意見の概要と事業者の見解	280
4.5 方法書についての知事の意見及び事業者の見解	281
第5章 対象事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び 評価の手法	283
5.1 環境影響評価を行う項目の選定及び理由	283
5.1.1 環境影響要因の抽出	283
5.1.2 環境影響評価の項目	284
5.2 調査、予測及び評価手法の選定	288
5.2.1 大気質	288
5.2.2 騒音・超低周波音	305

5.2.3 振動	320
5.2.4 悪臭	336
5.2.5 水質	340
5.2.6 植物	344
5.2.7 動物	349
5.2.8 生態系	361
5.2.9 景観	363
5.2.10 廃棄物等	366
5.2.11 温室効果ガス	368

第6章 環境影響評価の調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果 ..369

6.1 大気質	369
6.1.1 現況調査	369
6.1.2 予測・評価	408
(1) 工事用資材等の搬出入に伴う大気質への影響	410
(2) 建設機械の稼働	429
(3) 建設機械の稼働に伴う粉じん等の影響	451
(4) 施設の稼働に伴う大気質への影響	461
(5) 施設の稼働に伴う粉じん等への影響	504
(6) 廃棄物等の搬出入に伴う大気質への影響	508
6.2 騒音・超低周波音	525
6.2.1 現況調査	525
6.2.2 予測・評価	537
(1) 工事用資材等の搬出入に伴う騒音の影響	537
(2) 建設機械の稼働に伴う騒音の影響	548
(3) 施設の稼働に伴う騒音・超低周波音の影響	560
(4) 廃棄物等の搬出入に伴う騒音の影響	581
6.3 振動	593
6.3.1 現況調査	593
6.3.2 予測・評価	601
(1) 工事用資材等の搬出入に伴う振動の影響	601
(2) 建設機械の稼働に伴う振動の影響	613
(3) 施設の稼働に伴う振動の影響	624
(4) 廃棄物等の搬出入に伴う振動の影響	638
6.4 悪臭	651
6.4.1 現況調査	651
6.4.2 予測・評価	658

6.5 水質	679
6.5.1 現況調査.....	679
6.5.2 予測・評価	687
6.6 植物	697
6.6.1 現況調査.....	697
6.6.2 予測・評価	718
6.7 動物	727
6.7.1 現況調査.....	729
6.7.2 予測・評価	792
6.8 生態系	813
6.8.1 現況調査.....	813
6.8.2 予測・評価	824
6.9 景観	837
6.9.1 現況調査.....	837
6.9.2 予測・評価	849
6.10 廃棄物等	865
6.10.1 予測・評価	865
6.11 温室効果ガス	881
6.11.1 予測・評価	881
第 7 章 環境保全措置	891
7.1 環境保全措置の検討	891
7.2 環境保全措置の検討結果	891
7.2.1 大気質	891
7.2.2 騒音・超低周波音	893
7.2.3 振動	895
7.2.4 悪臭	896
7.2.5 水質	897
7.2.6 植物	898
7.2.7 動物	900
7.2.8 生態系	902
7.2.9 景観	903
7.2.10 廃棄物等	904
7.2.11 温室効果ガス	905

第 8 章 事後調査計画	907
8.1 事後調査の検討	907
8.2 事後調査の検討結果	907
8.2.1 事後調査の項目及び手法	907
8.2.2 事後調査の結果により環境影響の程度が著しいことが明らかになった場合の対応方針	911
8.2.3 事後調査報告書の送付予定時期	911
第 9 章 対象事業に係る環境影響の総合的な評価	913
第 10 章 環境影響評価の委託先の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	965
用語集	付-1

